

しん りょう しえん しせつ き こう しつ
診療支援施設 技工室

診療支援施設技工室は、歯科技工を専門職とする歯科技工士が診療科から依頼された歯冠修復物：クラウン(全部かぶせ)、ブリッジ(橋義歯)、インレー(部分かぶせ)や義歯：部分入れ歯、総入れ歯などを製作しています。

技工物のいろいろ

・虫歯などにより歯の一部分を失った場合、直接セメントなどの接着剤でくっつけて歯を元の形に回復するもの

金属のかぶせ



耐久性はありますが、金属の色が目立ちます

セラミックのかぶせ



からだにやさしく自然な色で目立ちません

・多数の歯を失った場合、失った部分を回復する取り外しのできるもの

プラスチックの入れ歯



厚みがあるので異物感があります

金属の入れ歯



厚みを薄くできるため装着感がよく食べ物の温度が、伝わってきます

金属のバネがある入れ歯



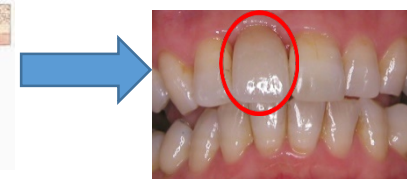
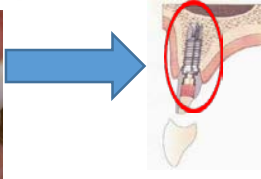
金属のバネが見えるので少し気になります

床を延長した入れ歯



金属のバネがないから見た目が自然な感じです

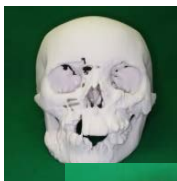
・歯を失った場合、失った部分に人工歯根を骨にうめこみ、人工の歯で回復するもの



隣の健康な歯は削らないで治療を行います

歯のないところに人工の歯根をうめ込みます

安心安全に役立つもの



実物大臓器立体模型 (頭蓋骨)

頭頸部癌や顎変形症の外科矯正などの手術のシュミレーションに利用されます



手術用プロテクター

全身麻酔時における気管内チューブ挿管時の歯牙損傷防止に利用されます



放射線治療補助装置

舌がんに対する密封小線源治療ではスペーサーを用いて下顎骨の被曝を軽減します

